

# 亀の子クラブ

NPO 法人環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 261 2023年1月25日号

発行責任 亀の子隊事務局

## 海がゴミを吐き出しきれいになる季節です

通算322回目の

西の浜クリーンアップ

2023年1月15日

参加者数 43名

ゴミの総重量 140Kg

キャップの数 241個

12月18日の活動で参加者1,002人となり、今回で1100人といくかなと期待しましたが、残念ながら参加人数は大幅に少ない人数でした。風もなく暖かく天気は良かったのに、、、。

今回の活動場所は、昨年一度も触れなかった場所です。西の浜に一本だけ出ている突堤の付け根辺りは吹き溜まりになり、流木もゴミも吹き寄せられる場所です。周辺は消波ブロックで

囲まれてはいますが、伊良湖岬に近く、真正面は伊勢湾という場所です。ペットボトルが大量にありました。

「海ゴミは街ゴミ」です。海から遠くなれた街でも、街中に落とされたゴミは、風に吹かれ、雨に流され川や水路に落ちたゴミはいずれ海に流れ出ます。こうした事実をすべての人が知らなければならないと思います。

海洋ゴミ問題は外国の話、とか日本海側の話のように思っている人がいるようです。亀の子隊が西の浜で拾うゴミは、間違いなく伊勢湾流域圏（三河湾含む）から出たゴミです。時には中国語やハンゲルの文字もありますが、極めて少ないです。

最近目立つのは、いわゆる生活ゴミと呼ばれる「家庭ゴミ」です。地域の回収日にごみ収集場所に出すなど適切に処理されていれば流れ出ることなどありません。

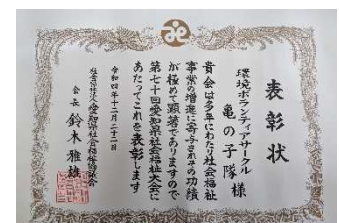
今回名前が付いたゴミが2つ見つかりました。一つは、鈴鹿市の外国語がいっぱい書かれた「不法投棄禁止」という警告看板です。「鈴鹿市不法投棄対策連絡会議」とあり、右上には「ポルトガル語」とあります。誰かが壊して捨てたのか、豪雨で流れ出たのか不明です。とても残念なゴミです。

もう一つは、「大府市」の名前が入った破損したかごの一部です。「資源回収にご協力を」とあります。単純に流れ出たにしては、あまりバラバラです。誰かが破壊して捨てたのでしょうか？また、地名のわからないゴミ回収袋がありました。

12月から3月初めまでは例年強い北西の風が吹きます。この地方では「伊吹風」と言われますが、その風によって海は荒れ、海中に漂っているゴミを吐き出すことができます。何らかの原因で私たちが生活や仕事をしているところから海に流れ出たゴミは私たちが拾うことです。

### 愛知県社会福祉協会会長表彰

2022年12月 愛知県社会福祉協議会会長表彰を受けました。長年の活動が評価されたものです。2010年から始まり、6月には25周年となります。多くのおみなさんの参加・支援があってこそその受賞です。ありがとうございます。



2月の活動は、2月19日(日)です。みんなで、きれいな海を守りましょう。